

科目名		担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
英語講読		村井 美代子	演習	2		4	3	1,3
授業概要 授業目的		<p>ゲームの開発や食品ロス、再生可能エネルギーや新型コロナウイルスの影響など、様々な現代問題に焦点を当てたテーマを読み切り形式にまとめたテキストを使用する。1つのユニットを2回の授業（1回目は読解中心、2回目は内容理解や語彙問題）で読了する予定。</p> <p>1ユニット500語程度のリーディング課題の読解を通して、英文の内容を速く的確に把握できる読解力と語彙力を養う。各ユニットにはテキスト内容の理解度を問う問題、語彙に関する問題、テキスト内容に関するリスニング問題などが用意されている。様々な課題への取り組みを通して、これまでの英語学習の基礎の上に、実践的な読み取りの力を身に付けることを目的とする。</p>						
到達目標		<p>①500語程度の英文内容を速く的確に把握する実践的な力をつける。</p> <p>②語彙や文法、イディオムに関する知識を確認し応用力をつける。</p> <p>③簡単な英文を作成する力や聞き取る力を養う。</p>						
回	学習内容		回	学習内容				
1	オリエンテーション（授業の進め方・成績評価）		16	前期試験返却・Unit 7 Hayabusa-2				
2	Unit 1 Space Invaders（ゲームの開発）		17	Unit 8 Dr.Kawahara and Rocinantes（NPO活動）				
3	Unit 1 Space Invaders（ゲームの開発）		18	Unit 8 Dr.Kawahara and Rocinantes（NPO活動）				
4	Unit 2 What a Waste!（食品ロスと食品廃棄）		19	Unit 9 Biomimicry（技術は自然を模倣する）				
5	Unit 2 What a Waste!（食品ロスと食品廃棄）		20	Unit 9 Biomimicry（技術は自然を模倣する）				
6	Unit 3 Soft Technology（ソフトテクノロジー）		21	Unit 10 What Plagues Us（コロナ禍と我々）				
7	Unit 3 Soft Technology（ソフトテクノロジー）		22	Unit 10 What Plagues Us（コロナ禍と我々）				
8	Unit 4 Lithium-ion Batteries（リチウムイオンバッテリー）		23	Unit 11 A Cup Full of Ideas（インスタントラーメン）				
9	Unit 4 Lithium-ion Batteries（リチウムイオンバッテリー）		24	Unit 11 A Cup Full of Ideas（インスタントラーメン）				
10	Unit 5 Todai Robot Project（「東ロボ」プロジェクト）		25	Unit 12 Inclusion for Innovation（ミライロの取り組み）				
11	Unit 5 Todai Robot Project（「東ロボ」プロジェクト）		26	Unit 12 Inclusion for Innovation（ミライロの取り組み）				
12	Unit 6 News Literacy（ニュースの受容姿勢）		27	Unit 13 Ethical Shopping（エシカル・ショッピング）				
13	Unit 6 News Literacy（ニュースの受容姿勢）		28	Unit 13 Ethical Shopping（エシカル・ショッピング）				
14	Unit 7 Hayabusa-2（「はやぶさ2」の帰還）		29	Unit 14 The Social Dilemma（ネット産業の開発者）				
15	前期のまとめと試験		30	後期のまとめと試験				
予習内容 復習内容		<p>テキストに目を通して単語やイディオムの意味を調べ、内容を一定程度理解して出席する。</p> <p>提出課題がある場合は課題に取り組み、読了したテキスト内容を確認して次回分の予習につなげる。</p>						
教科書		『リーディング・インサイト』（三修社）						
成績評価		試験（前期と後期に実施）70%＋平常点（出席状況、課題提出、学習態度、発言等）30% 前期後期それぞれ3分の2以上の出席がない場合は評価の対象外						
実務経験								
その他 特記事項								